

建学の精神 *Our Four Guiding Principles*

北里大学は、世界的な細菌学者であり、我が国の近代医学と衛生行政の発展に多大な貢献を果たした北里柴三郎を学祖と仰ぎ、1962年に北里研究所創立50周年を記念して創設されました。

北里柴三郎の業績は、「科学者としての真の学問追求」「社会事業家としての国創」「教育者としての人材育成」に集約されます。北里は常々、「事を処してパイオニアたれ。人に交わって恩を思え。そして叡智をもって実学の人として、不撓不屈の精神を貫け。」と門下生に説いていました。

北里大学は、北里が成した学統を受け継ぎ、北里が顕現した「開拓」「報恩」「叡智と実践」「不撓不屈」を建学の精神としています。

開拓：「事を処してパイオニアたれ」

科学の世界ではパイオニアとなり独創性に富んだアイデアを持つ。

The Spirit of Pioneering

Use your ingenuity and creativity to be a pioneer in the world of science.

報恩：「人に交わって恩を思え」

自分を育ててくれた人と社会に感謝し社会に貢献することで、恩に報いる。

The Spirit of Thankfulness

Be thankful to the people and society that fostered you, and repay your debt with your contribution to society.

叡智と実践：「そして叡智をもって実学の人として」

学んで得た知識と技術を実践の場に活かし社会に還元する。

The Spirit of Wisdom and Practice

Put your knowledge and skills into practice for the benefit of society.

不撓不屈：「不撓不屈の精神を貫け」

そのためには、いかなる困難にも屈することなく、果敢にチャレンジする。

The Spirit of Tenacity

Tackle whatever challenge you may face with unwavering determination.

本学に学ぶ者は、この精神に徹して学業に励み、技能を磨き、徳性を養い、将来有為なる科学人たらんことを期すことが求められる。

北里研究所・北里大学の理念 *The Philosophy of the Kitasato Institute*

いのちを^{たつと}尊び、生命の真理を探究し、実学の精神をもって社会に貢献する。

With profound respect for the sanctity of life, our purpose is to contribute to society by dedicating ourselves to the quest for truth through the application of practical science.